

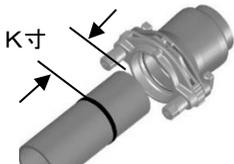
塩ビ管・鋼管用 注) 分解せずに接合して下さい。

①パイプ挿入量記入

パイプ挿入量 (K 寸) を測り、**標線** を記入して下さい。

- ・パイプ切断のカエリは取り除いて下さい。
- ・滑剤の塗布は不要です。

※「異形管 K 寸表」参照



□異形管 K 寸表

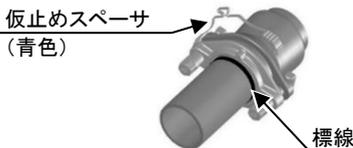
呼び径	パイプ挿入量 K (mm) +10/-0
40	70
50	90
65	
75	100
100	
125	110
150	
200	120
250	135
300	140

異形管：MV K、MV F、MV B、MV T など

②パイプ挿入

分解せずに継手を**標線**まで入れ、**仮止めスペーサ**を取り外します。

- ・仮止めスペーサが外れにくい場合は 押輪締付ナットを少し緩めて下さい。
- ・仮止めスペーサを取り外し、締め付け下さい。



③パイプ仮固定

標線と押輪を合わせた位置で、パイプが仮固定するまで**押輪締付ナット**を軽く締めて下さい。



④押輪本締め

押輪締付ナットを、**数回にわたり均等に本締め**して下さい。

※「標準締付トルク表」参照



□標準締付トルク表、ボルトサイズ

呼び径	標準締付トルク (N・m)				ボルトサイズ
	VP	VU	VT	VH・SGP	
40	20~ 25 ~30	—	—	20~ 25 ~30	M10
50	35~ 40 ~60	10~ 15 ~20	35~ 40 ~60	35~ 40 ~60	M16
65		—			
75		30~ 40 ~60			
100	40~ 50 ~60	40~ 50 ~60	40~ 50 ~60	40~ 50 ~60	
125	40~ 60 ~70	40~ 60 ~70	40~ 60 ~70	40~ 70 ~80	
150					
200	85~ 100 ~120	85~ 100 ~120	85~ 100 ~120	85~ 100 ~120	M20
250					
300					

※太字：基準値